

再生可能エネルギー・プログラミング教室

島根県では、再生可能エネルギー普及啓発事業の一環として、県内の小学6年生を対象に再生可能エネルギー・プログラミング教室を実施しています。



開催日：令和7年11月17日（月） 講師：鷹村先生
実施校：大田市立高山小学校 講師：山田先生（株式会社トルクス）
参加児童数：7名 事務局：一畑電気鉄道株式会社



再生可能エネルギー教室

電気はどうやって作られているのか、様々な発電方法を学習しました。

ペダル発電機とソーラーパネルの発電能力を比較する体験では、人力でエネルギーを生み出すことの大変さを実感しました。



スモウルビーを使ったプログラミング教室

電気を効率的に使用するため、プログラムを組んで点灯・消灯を制御しました。

複数の条件を組み合わせることで、電気を無駄にしない工夫を学ぶことができました。



児童の感想

- ペダルをこいで、電気を作るところが楽しかったです。
- 地球温暖化の影響で、ツバルという島国の土地が、水に浸かっていることに驚きました。
- 電気は節約した方がいいことを家族に話したいです。

